

エンジンブロー「新ダイワ EB3026」の操作ガイド

1. エンジン始動前点検

- ① 燃料の点検 満タン0.6ℓ、2サイクルエンジン混合油（50:1 オイルFD級）を必要により補給。
- ② エアフィルター・マフラーの点検。
- ③ 可動部に潤滑油スプレー等で注油。

2. ブロー作業

(1) エンジン始動

- ・ストップSW「始動」位置。
- ・スロットルポジションレバー「低速」位置。
- ・チョークレバー「閉」位置。
(再始動時は「開」のままOK)
- ・プライマポンプ数回押す。目安5~10回
(エンジン暖まってる時不要、但し、燃料補給後は必要)
- ・スタータグリップを引く。
- ・エンジン始動したらチョークレバー「開」位置。
- ・しばらく(3分)暖気運転。

(2) ブロー作業開始

- ・スロットルトリガでエンジン回転数
変え風速を調節。一定風速にする場合、
スロットルポジションレバー使う。
- ◇枯れ葉、花壇のごみ・枯草など

・・・低速

◇歩道、中庭、車道のごみなど ・・・中速

◇広場などの空き缶・空き瓶など ・・・高速

(3) 作業停止

- ・スロットルポジションレバー「低速」位置にし、スロットトリガーを外す。
- ・ストップSWを「停止」位置。

3. 作業後清掃

- ・エアフィルタの清掃。
- ・本機各部の外面の汚れやほこりを水で浸した布などで拭き取り、乾いた布で水けも拭き取る。

4. 保管

屋根のある風通しの良い湿気の少ない場所にカバーを付けて保管。

(備考) 長期保管する場合(30日以上): 燃料を抜くと共に、燃料フィルタ・スパークプラグ・冷却空気取入れ口・シリンダフィンを清掃し、その上でその仕上げとして本機の外表面をオイルで浸した布で拭きあげ保管する。

